

第8回 放射線管理士セミナー

福島県放射線管理士部会・神奈川県放射線管理士部会共催

東日本大震災から5年が経過したこの時期に、もう一度放射線管理士に求められている平常時及び緊急時の活動や課題に焦点をあて、今後も息の長い活動の必要性を社会に訴えるメッセージも込め、セミナーを開催します。

今回は福島県と神奈川県放射線管理士部会の共同開催としました。特別講演では福島県立医科大学災害医療総合学習センターの副センター長である熊谷敦史先生より「東日本大震災から5年を経て診療放射線技師に求めること」をご講演いただきます。先生は被ばく医療の専門家として、福島県内医療人の定着・住民の不安解消・地域復興のために東日本大震災直後より積極的な活動をされており、貴重なお話しが聞けると思います。

皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時：平成28年8月20日（土）12：30～17：30（受付開始12：00～）

会場：郡山商工会議所 6階 中ホールA会場 福島県郡山市清水台1-3-8

参加費：1,000円

テーマ「東日本大震災から5年の節目を迎え、我々の果たす役割について考えよう」

プログラム

開催挨拶（神奈川県放射線管理士部会 濱田 順爾）

第1部：放射線被ばく相談について

12：30-12：50 「放射線被ばく相談員」のススメ 公立岩瀬病院 真船 浩一

12：50-13：20 田村市WBC結果説明を経験して 田村市立都路診療所 菅野 修一

13：20-13：50 放射線管理士の責務と放射線業務に対する第三者認定制度
聖マリアンナ医科大学 佐藤 寛之

第2部：管理士部会活動報告とスクリーニング検査

14：00-14：20 「神奈川県放射線管理士部会活動の目指すところは」
神奈川県放射線管理士部会 会長 濱田 順爾

14：20-14：40 「福島県放射線管理士部会 原子力防災住民避難訓練参加報告」
福島県放射線管理士部会 部会長 佐久間 守雄

14：40-15：20 NASチーム（横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム）のセグメント法の紹介及び実習

① セグメント法の紹介（20分） 済生会横浜市東部病院 橋本 輝美

② セグメント法の実習（20分） 川崎市立多摩病院 吉田 篤史

15：30-17：00

特別講演・実習 「東日本大震災から5年を経て診療放射線技師に求めること」

福島県立医科大学災害医療総合学習センター 副センター長 熊谷敦史先生

17：00-17：30 総合討論

閉会の挨拶（福島県放射線管理士部会 佐久間 守雄）

参加申込み：事前登録となります。受講される方は下記のアドレスに、氏名・施設名・所属・連絡先・日本診療放射線技師会の会員番号（会員の方のみ）を記入してお申し込みください（必須）

受講申込メールアドレス：fukushima.rsv.info@gmail.com